

高精度な銅合金の肉盛を可能に

精密溶造機 Dr.溶造

DY-6000

一般金型材

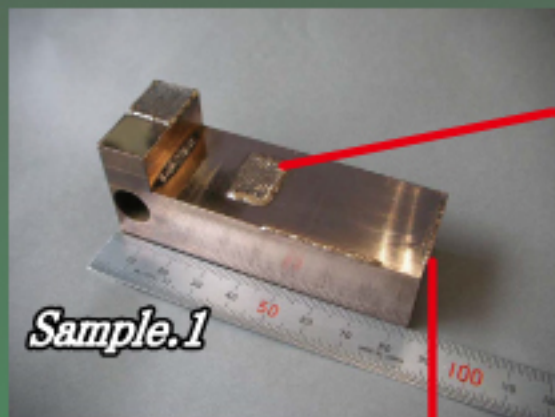
アルミニウム合金

銅合金

対応



DY-6000 肉盛サンプル



Sample.1



肉盛寸法:11.70×16.90mm
肉盛高さ:0.90mm

使用溶接材料径:φ1.0

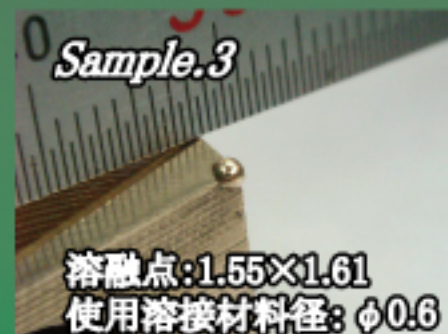


肉盛寸法:1.51×20.37mm
肉盛高さ:0.70mm
使用溶接材料径:φ1.0



Sample.2

溶融点:2.11×2.53mm
使用溶接材料径:φ1.0



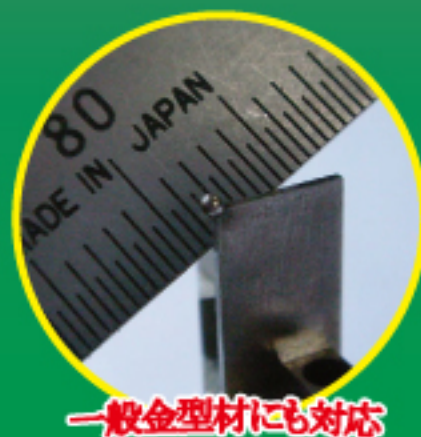
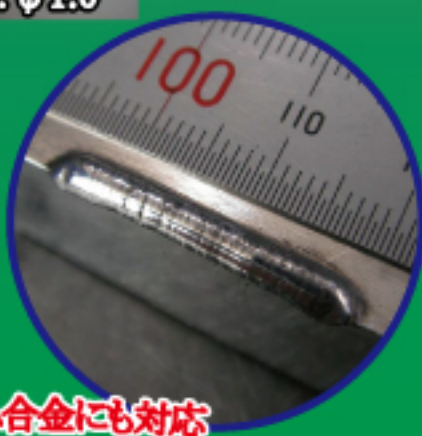
Sample.3

溶融点:1.55×1.61
使用溶接材料径:φ0.6

Sample.1/2/3は銅合金肉盛になります。



アルミニウム合金にも対応



一般金型材にも対応

JTE

株式会社 日本テクノエンジニアリング

仕様

型式	DY-6000
入力電圧	三相 AC200V 50/60Hz
消費電力	12KVA
出力	10KW
制御方式	インバーター方式
機能	精密回路/オートタイマー/REMOTE※1
タイマー間隔	0.1~5秒
アークタイマーセット	1~999msec
パワー調整	0~100%
定格使用率	60%
使用ガス	アルゴンガス
寸法	H505×W305×D540mm
重量	35kg

※仕様につきましては予告なしに改良変更する事があります。

特徴

○極めて短い時間に局部的に溶接をする為、溶接部以外に対する熱影響・歪みが少なく精密部品や小物部品に最適です。

○使用溶接材料径範囲はφ0.3~φ3.2(MAX時)まで対応
(MAX時の使用溶接材料径はワークの大きさにより多少変化します)

○一般金型材/アルミニウム合金/銅合金の肉盛が可能

○アーク照射時間を0.001秒単位で設定/管理が可能
アーク照射時間は1~999msec

定格使用率60%のみ、これを越える条件で作業を行った場合には、機械内部のトランスや半導体部品などが過熱して、故障する原因となります。

※異常温度保護機能付:機械内部は一定の温度に達すると、動作を停止させ機械内部部品を保護する機能。

定格使用率は最大電流値で作業を行った場合の使用率となりますので、低い電流値での使用率は大きくなります。

機能について

※製品改良の為、外観の一部を予告なしに変更することがあります。

PRECISION機能

精密な電流設定を可能にした機能



AUTO機能

連続運転(フットスイッチを踏んでいる間、アークを繰返し供給します)
アーク繰返しの間隔をダイヤルにて調整可能

REMOTE機能

REMOTE CONTROL BOX(オプション)を使用する事により、本機
械から離れた所で条件設定の変更を可能にした機能

※1

REMOTE CONTROL BOX
DY-3000/6000型専用オプション
オプション(別売り)



標準セット

○コード類 ○付属品 ○保証書 ○溶接材料案内 ○取扱説明書(日本語版) ○作業手順書(日本語版)



コード類

- 電源コード
- フットスイッチ
- 溶接ミニトーチ(電極φ2.0用コレット/コレットボディ)
- 銅版付アースコード

付属品

- 工具箱○ニッパ○保護手袋(革製)○ヒューズ○紙テープ
- マグネット○溶造電極(φ2.0×75L 材質:タングステン)×3本
- アルゴンガスレギュレーターホースセット(金具付)

溶接材料

- NAK80/STAVAX/NTA(φ0.3-150L/1P=10本入り)各1P
- アルミニウム合金(φ0.3/φ0.6/φ0.8-3m 材質:5000番系)各1P
- ベリリウム銅(φ0.3/φ0.6/φ0.8-3m)各1P

※溶接材料はお客様のご使用状況により変更する場合があります。

※コード色、付属品等は予告なしに変更する場合があります。

※保証書は日本国内使用時に限ります。

電源コード プラグ形状について 日本国内仕様

標準プラグ形状は図の2種類になります。
その他形状が必要な場合はご相談下さい。

プラグ形状 図



プラグ規格 AC250V 20A
ストレート/マル(外側引掛け)

松下製 WF7420/WF8420K

使用上の注意事項

○精密溶接機 DY6000はアルゴンガスを使用しアークを発生させますので、アルゴンガスボンベ/溶接面のご用意願います。

○作業時は必ず保護手袋/溶接面の着用願います。

○本機は電磁波を発生しますので、コンピュータやNC制御加工機等の近くで、本機を使った作業はしないで下さい。
(ご使用になる場合は最低でも3m以上離し作業を行って下さい)

○作業時は腕時計をしないで下さい。

○心臓ペースメーカーを使用されている方は本機を使用しないで下さい。

○故障の原因となりますので長時間運転は避けて下さい。

※その他周辺機器(溶接面/照明装置/顕微鏡等)につきましてはオプションをご買下さい。

※仕様につきましては予告なしに改良変更する事があります。

※製品改良の為、外観の一部を予告なしに変更することがあります。

株式会社 日本テクノエンジニアリング

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-28-10

Tel 03-3804-6760 FAX 03-3804-6761

http://www.jptechno.com

E-mail:info@jptechno.com

2012_12_ver.8